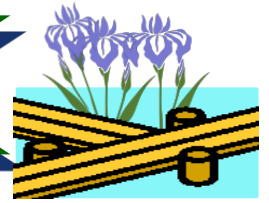




MBニュース



【新物孟宗筍情報】

丸松物産株式会社

浙江省は中国における孟宗筍の産地の一つであります。今回、同地区にある仕入先からの情報によると、3月6日に積雪に見舞われたものの、タケノコの成長には大きく影響はしないとの見方から、今年の生産数量は、当初昨年並みになるだろうと推測されておりました。

しかしながら、3月の平均気温が例年よりも低かったことが影響して、浙江省での生産開始時期が例年よりも一週間遅れの3月29日となり、またもう一方の生産地で知られる福建省においても同様に一週間遅れの3月23日に生産が開始されたとの事です。

また、4月12日時点での現地からの情報では、生産量は、昨年同時期比で約20%減少しているとの事であり、原料価格も昨年比15%高で取引が行われているとの事です。

その一方、多くの生産工場では今年の実産力確保の為、従業員に対する賃金を昨年より20%以上引き上げた他、保険制度についてもその見直し改善を図ったものの、それでも募集人数に達しないという厳しい現状が続いている模様。

このような原料高ならびに人件費高の影響により、今年の新物価格は、昨年よりも値上げとなる事は避けられないものと考えられます。

今後、弊社と致しましては、引き続き産地情報を収集しながら、より安定した供給を目指して努力する所存です。

【各地で労働者不足、2割の増給も効果なし ③/③】


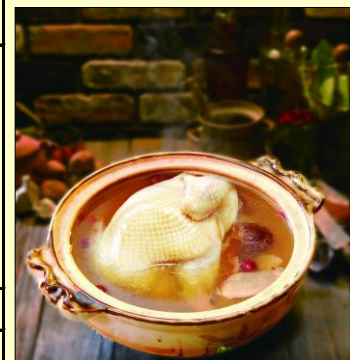
◆労働者の帰属感、問題解決のカギに

化学肥料の生産に従事する山東金正大集団の労働者募集は、他社よりも容易に見える。同社の董事長を務める万連歩氏は、「労働者の給与を毎年15-25%上げている。福利厚生面では、社員の代わりに保険と積立金を支払い、防寒・防暑の補助金を支給している。一部の新婚夫婦や家庭内に困難な問題を抱える社員に対しては、70平方メートル以上の内装済みの住宅を無料で提供している。また現地社員の農業生産の需要に基づき、作業日程をフレキシブルに調整している」と説明した。

生活水準の向上に伴い、80年代・90年代生まれの若い労働者の、業務環境や待遇に対する要求も高まっている。中国国家発展改革委員会社会発展研究所所長の楊宜勇氏は、「一部の企業には効果的な奨励制度、合理的な研修と昇進制度がないことから、社員の企業に対する帰属感が弱く、労働者不足を激化させている。第一次・第二次・第三次産業の間、沿海部と内陸部の間、大都市と小・中都市の間で労働力の争奪が展開されている。春節明けの労働者不足は、実際には労働力の配置改善の過程だ」と指摘した。労働者不足を改善するためには、経済発展方式のモデルチェンジを加速し、主に科学技術の進歩、労働者の素養の向上、管理の革新、特に新世代の労働者の職業・創業訓練の強化により発展を促進する必要がある。(編集YF)

「人民網日本語版」2014年2月17日より一部抜粋

【新商品情報：5月下旬～6月頃台湾から入荷予定】

 <p>左) 1kgポリ×6本入 右) 300gポリ×12本入</p>	商品名	チキンスープの素 (濃縮タイプ)	 <p>【調理例】椎茸とチキンの煮込みスープ</p>
	商品説明	濃縮したチキンエキスと数種の厳選した調味料をブレンドしたオリジナル調味料です。25倍濃縮の為、調理の時間や手間が掛からず、その高い利便性から、主にスープ・鍋、あんかけなどにご利用されます。しかも僅かな量でチキンエキスの香ばしい風味を引き立たす事が出来る為、手軽においしい料理を作ります。	
	主要原材料	濃縮チキンエキス、チキンパウダー、鶏油	
	賞味期限	製造日より12ヶ月	
	使用上の注意	開封後は再密封し、10℃以下で冷蔵して、なるべく早くご使用下さい。	

以上